



GOOD DESIGN
AWARD 2021

行政DX提案

-手続きナビ
-申請サポートプラス

ver1.0

株式会社アスコエパートナーズ

アスコエ行政DXサービス概要

2021年グッドデザイン賞を獲得した、手続き案内用のwebサービスとWebで申請書を作成できるサービスです。



GOOD DESIGN
AWARD 2021



引越しの後の必要な手続きがわからない

手続きの書き方がわからない

以下2つのアプリケーションで構成されます

- 必要な手続きが分かる
- 申請書をWeb上で作成できる

①手続きナビ

②申請サポートプラス

アスコエ行政DX 「わたしの手続きコンシェルジュ」

①手続きナビ



②申請サポートプラス



役所で
待たずに提出



郵便



受理

※オンライン接続、庁内システム連携等は別途お問い合わせください。

「豊能町手続きナビ」の次のステップ

①手続きの網羅性をアップ



「引っ越し」「離婚」カテゴリを追加構築

②電子申請サービスの導入

● 「申請サポートプラス」

The screenshot shows the "Application Support Plus" service interface. It displays two forms: a "神戸市立放課後児童クラブ入会申込書" (Application for admission to the Kita City After-School Children's Club) and a "神戸市立放課後児童クラブ入会申込書作成用フォーム" (Form for creating an application for admission to the Kita City After-School Children's Club). The "My Number Portal" logo is visible at the bottom.

● その他申請サービス

申請サポートプラスとは

1. 住民登録届 2. 児童手当認定請求

1 提出日

令和 3 年 8 月 13 日

2 請求者の情報

請求者は所得の高い方です。

名前 明日声 太郎

名前(フリガナ) アスコエ タロウ

簡単な設問に答えるだけで、
わかりにくい行政手続きの申請書を作成できる。

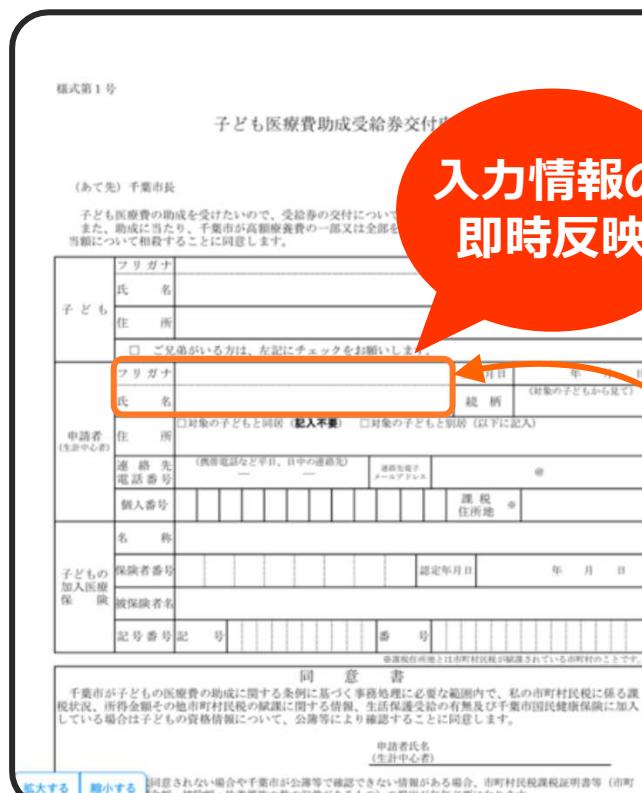
様々な入力支援サービスを完備

⇒申請書の書き方がわからない
を解決

申請サポートプラス～申請書を完全再現～

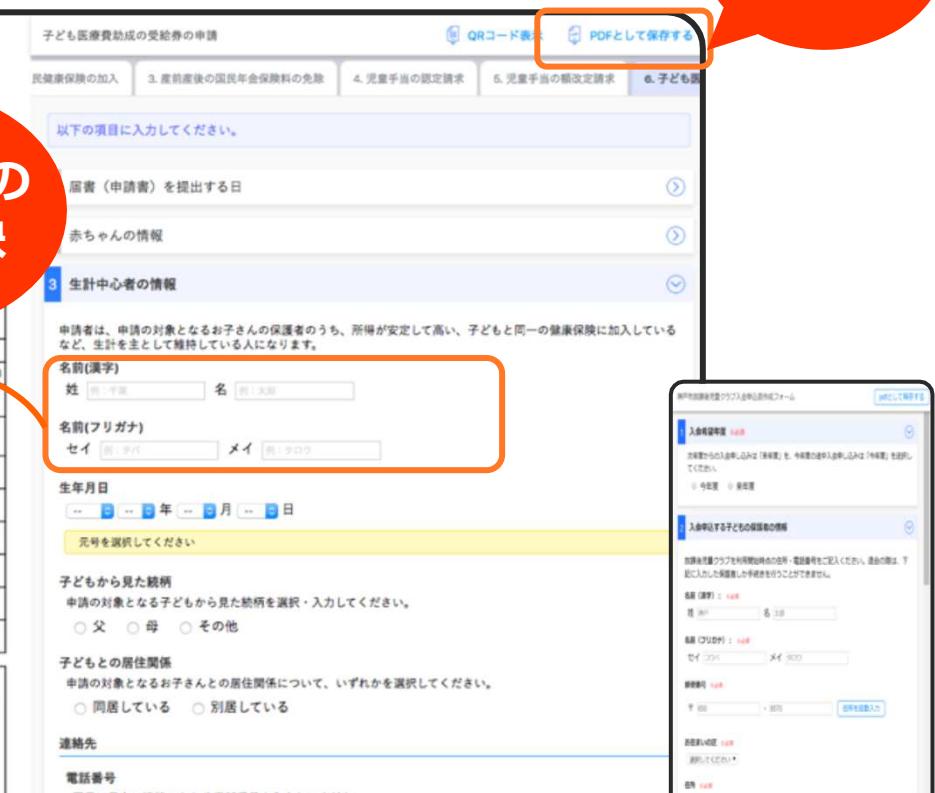
PC版では、入力フォームの左側に申請書を完全再現し、入力情報が即時反映されるため、安心して入力ができる、進捗もわかりやすい。
出力されたPDFを印刷すれば、そのまま申請が可能（申請書の完全再現）

【申請書（ウェブ帳票）】



入力情報の即時反映

【入力フォーム】



PDF出力

PC



スマホ



Copyright © ASUKOE Partners All rights reserved.

4

申請サポートプラス～複数帳票&項目連動～

複数の申請書を同時に作成できる（申請書のワンストップ）
項目連動で、何度も同じことを書かせない
親の氏名、子の氏名など、その人の属性（ペルソナ）を判定して入力が反映。
氏名や住所、生年月日など、同じ内容は何度も入力させず、利用者の負担を軽減。

【複数申請書（紙帳票）】

システム化

申請サポートプラス～**ご利用者** のメリット～

メリット1

スマホやPCで申請書を作成できる

何枚もの申請書を手書きするのではなく、スマホやPCなど利用者の慣れた入力操作で申請書を作成できる

メリット2

何度も同じことを書かなくて済む

名前や住所などの情報を入力すると、他の申請書にも自動反映されるので、何度も同じ内容を入力しないで済む。

メリット3

項目がわかりやすいので、記入内容に悩まない

項目の難しい用語や複雑な表現を理解しやすくリライトしてあるので、問い合わせたり、書き間違いの手間が減る。

また、対象者に合わせて申請書の不要な項目を隠す工夫がしてあるので、入力後の申請書に空欄がある不安も解消

申請サポートプラス ~ **自治体** のメリット~

メリット1

文字が読みやすいので、 申請書の確認がラク

読みにくく判読に時間がかかることが多い手書き文字と違い、活字表記のため文字の判読がしやすく、読み間違いによるエラーも減る。

メリット2

申請書の記載ミスが少ない

利用者目線の様々な入力支援により、記入ミスや抜け漏れが少ないので、申請書の確認、説明、やり直しの時間を短縮。

メリット3

行政DXの「起点」になる

入力情報をQRコード化することで、職員のタブレットで入力情報を再現でき、修正も可能。申請書のデジタルデータを「起点」に電子申請の実現の可能。

ここが
起点

申請書の
デジタルデータ



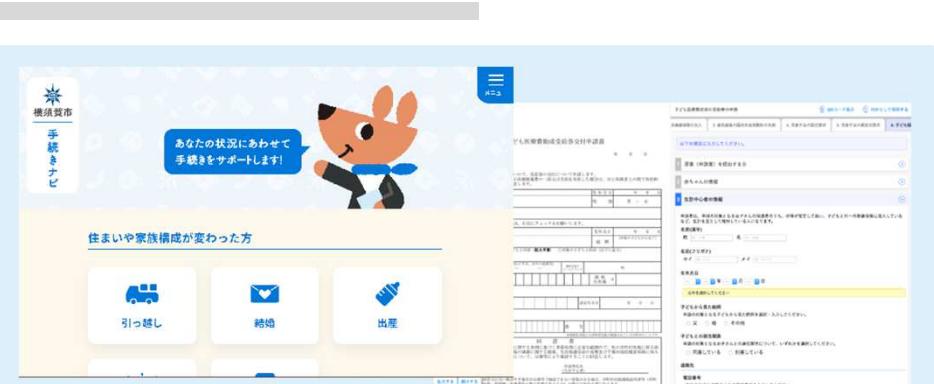
職員の
タブレット



電子申請
(未)

実績紹介

手続きナビ+申請サポートプラス
横須賀市 手続きナビ
<https://yokosuka-city.supportnavi.jp/>



The screenshot shows the Yokosuka City Support Navi website. At the top, there's a banner with a cartoon fox character and the text 'あなたの状況にあわせて手続きをサポートします!' (We support you based on your situation). Below the banner, there's a section for 'Change in residence or family structure' with three icons: moving house, marriage, and birth. To the right, there's a detailed form titled '子じも医療費助成扶助金支給申請書' (Application Form for Subsidy of Medical Expenses for Children) with various fields for personal information and application details.

手続きナビ
仙台市 わたしの手続き案内
<https://sendai-city.supportnavi.jp/>



The screenshot shows the Sendai City 'watashi no shitsuke' service website. It features a similar layout to the Yokosuka site, with a banner, a 'Change in residence or family structure' section with icons, and a simplified version of the subsidy application form on the right.

申請サポートプラス
会津若松市 申請書作成支援サービス
https://aizuwakamatsu.mylocal.jp/digitalform_guide



The screenshot shows the Aizuwakamatsu City Digital Form Guide website. It displays a detailed digital form for the 'Child Medical Expense Subsidy Application' (子じも医療費助成扶助金支給申請書), which is identical in structure to the ones shown in the other screenshots but presented here as a digital form.

実績紹介

行政手続きのナビサイト+申請サポートプラス 千葉市『千葉市中央区手続きナビ (実証実験)』

<https://chiba-city.navi.mamafre.jp/>
※実証実験は現在終了しております。

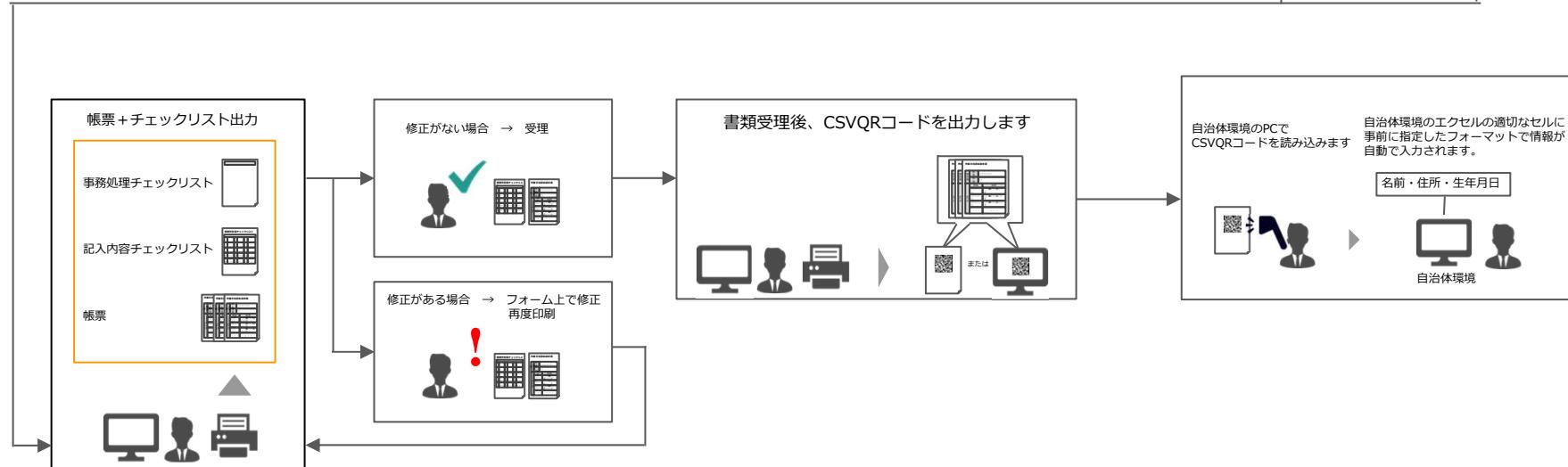
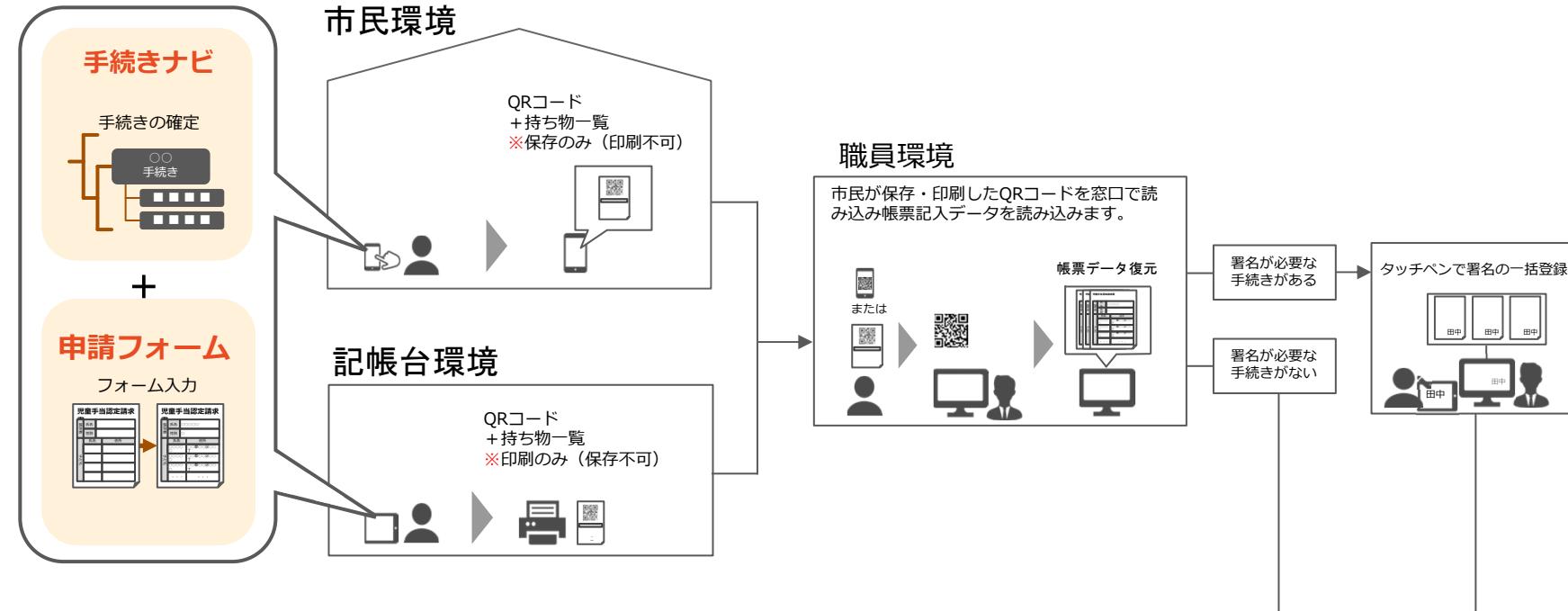
ID : demo パスワード : demo

申請サポートプラス 神戸市『KOBE子育て応援団ママフレ』 放課後児童クラブ入会申込

<https://kobe-city.form.mamafre.jp/>

活用事例紹介：横須賀市運用フロー

横須賀市では、住民が入力した内容を、職員が修正し、デジタルデータで出力



活用事例紹介：記帳台環境①

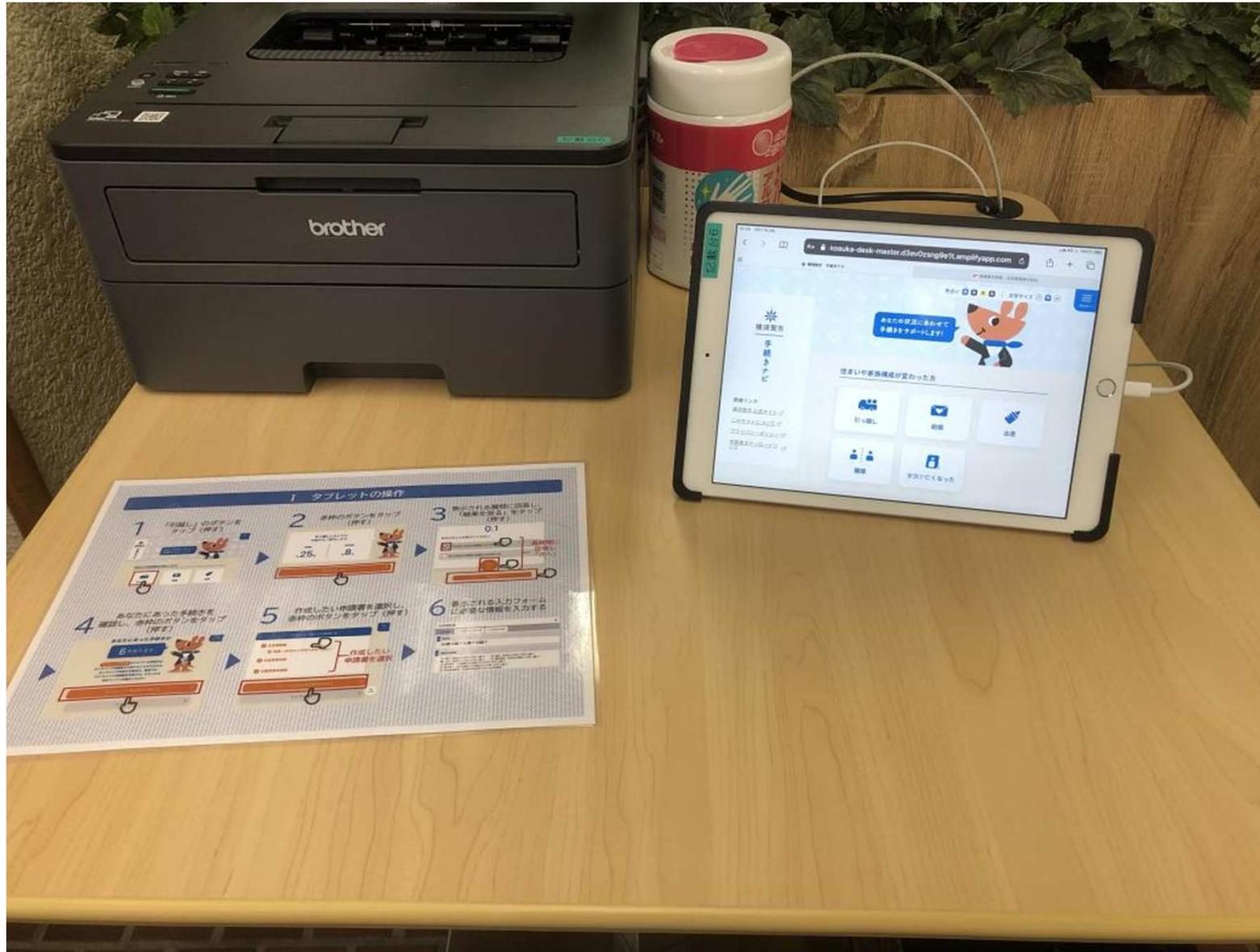
横須賀市では、ipadとプリンタを設置

事前準備無しで来庁した市民も手続ナビ・申請サポートが利用可能



活用事例紹介：記帳台環境②

簡易的な操作マニュアルも設置



活用事例紹介：横須賀市からのご感想

自宅で作成してもらえると、そのまま受付できるので、
来庁してから書類を書くよりもよい。

手書きの場合、文字の判読に時間がかかることが多かった
が、かなり解消された

紙申請書を完全排除したわけではなく、
タブレット操作が苦手な方は手書きでもOK
とできていることは住民にとってもよい。
(選択肢の提示)

異動届が2万枚削減、
ボールペンが不要になった。

申請サポートプラスを導入したことで、
申請書の数が減り、在庫管理が楽になった。